白物家電出荷額4.2%増

15年度見通し　買い替え底堅く

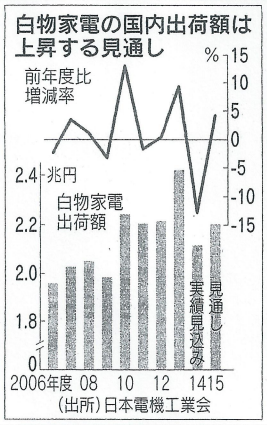
日本電機工業会（JEMA）は13日、2015年度の白物家電の国内出荷額が14年度実績見込み比4・2%増の約2兆2千億円になる見通しだと発表した。国内の生産見通しは約1兆6千億円としている。14年4月の消費増税の反動減がなくなり、買い替え需要や省エネ志向の高まりから、市場は底堅く推移するとしている。

平年並みの天候を前提としている。ルームエアコンの出荷は同3・5%増の約6500億円、冷蔵庫は10・5%増の約4600億円の見通し。天候不順などで出荷が伸び悩んだ14年度見込みを上回る需要を想定する。洗濯機は4・2%増の約2900億円と予想する。

15年度の国内生産額は3・2%増の見通しだ。円安を受けて生産の国内回帰の動きも進むとみている。

14年度の国内生産実績見込みは、総じて前年割れだ。ただ、炊飯器は8・3%増の約800億円と2年連続のプラス。訪日外国人が日本製の炊飯器を買い求めるため、国内生産するメーカーが多く伸びた。

同日に発表した重電機器分野の15年度の国内生産額は、前年度比2・6%減の約4兆300億円となる見通し。



観光コース自動作成

まちづくりプラット　中国語も対応

東大と組む

システム開発ベンチャーのまちづくりプラットフォーム（横浜市）は東京大学などと組んで、宿泊施設向け観光案内システムを開発した。宿泊客が観光テーマや所要時間などを入力すると自動的に観光コースを作成する機能を用意する。訪日外国人の増加を受け、英語や中国語にも対応する。外国語ができるスタッフの確保が難しい中小・中堅ホテルや旅館の需要を開拓する。

観光案内システム「ジャパンコンシェルジュ」は東大と首都大学東京と組んで開発した。ホテル周辺の観光スポットや飲食店などを選ぶと、それらの施設を巡るのに必要な時間などを調べることができる。

5月にも自動的に周遊ルートを作成する機能を追加する考えだ。観光情報などの収集には楽天が協力した。

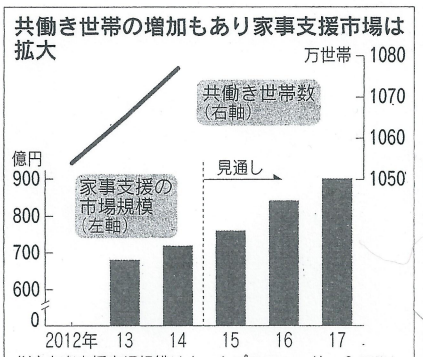
ホテルや旅館のロビーに設置されたタブレット（多機能携帯端末）やパソコンを宿泊客が操作するといった使い方を想定しており、人材の確保や増員が難しい中小・中堅のホテルなどの需要を見込んでいる。

初期費用は10万円で、システム利用料は月額2万円としている。まず月内に都内のホテルが試験導入する見通しだ。

リクルート、

派遣子会社のリクルートスタッフィング（東京・中央）を通じて家事支援サービス「casial（カジアル）」を展開すると発表した。

区に限定して試験的に始めており、今夏にも都内の近隣地域にサービスを広げる。ノウハウを蓄積しながら、本格的な事業や整理整頓、食器洗いなどの作業に絞ることで、1回当たり2時間で税別5千円に設定。利用者にやすいメニューで割安感を出した。3カ月ごとの定期契約とし、毎週か隔週の頻度で頼める。交通費を払う必要はない。今



■家事支援の関連サービスに参入	
リクルートHD	試験サービスを今夏にも拡大
NTTドコモ	既存業者と組み優待価格で提供
パナソニック	エアコン清掃や台所の高圧洗浄などを提供

■新サービスで迎え撃つ既存事業者	
カジー	中古品の買い取りを開始
ベアーズ	育休から仕事復帰する人向け割引
ミニメイド・サービス	外出付き添いなど高齢者サポートを今春から強化

掃除や洗濯を代行する（ベアーズの業務風景）

日本の共働き世帯数（非農林業雇用者）は2014年に1077万世帯を期待している。成長市場に多くの企業が注目し始めた。NTTドコモは、ジャパンベスト大を後押しする。

中古品買い取り、電球交換…

先行組はサービス多彩

先行して家事支援を手掛ける企業は多様なサービスで違いを打ちだす。

インターネットで予約を受け付けるカジー（東京・港）は16日、家事支援とともに、中古品の買い取りサービスを始める。家事のスタッフが協力して、バッグや衣料品、靴などを中古品を扱う提携業者に送付する。掃除と不用品の処分を同時に提供して、利便性を高める。

イオン系のカジタク（東京・中央）は電球交換やカーテンの付け替え、網戸の掃除など、短時間の作業を個別に頼めるサービスの提供地域を拡大していく方針だ。都内の一部で昨年から始めて、好評なため広げる。

ベアーズ（東京・中央）は今春から、育児休業を終えた復職者向けの専用メニューを始める。保育園の送迎に同行するサービスなどを提供する。

に膨らむと試算する。

成長市場に多くの企業が注目し始めた。NTTドコモは、ジャパンベスト大を後押しする。

べき項目を指針にまとめた。事業者の認証制度も導入する予定で、市場拡大を後押しする。

乗り出す方針だ。

同ブランドは1992年から資生堂が製造販売しており、現在は約35カ

三陽商会は13日、NTTデータと組み、自社の店頭やインターネット通販サイト用の在庫と、他社が運営する通販サイト向けに用意した在庫を一元的に管理するシステムの開発を始めたと発表した。全ブランドが対象で、8月から順次運用を始める。在庫切れによる売り逃しを防ぐ狙い。

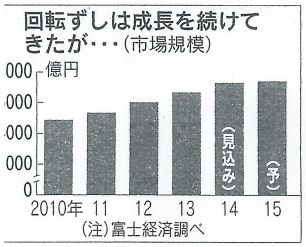
従来は自社サイトと店頭の在庫は連動していたが、他社サイト向けの在庫は別に用意していた。

このため、他社サイト向けの在庫がなくなれば、店頭などに在庫があっても品切れと判断され、販売の機会を逃していた。

進化に挑む回転ずし

—下—

白を基調にした明るい店舗で新しい客をつかむ（愛知県安城市、かっぱ寿司の店舗）



出店している。ある外食企業の経営者は「店舗の飽和感が早晩強まり、大手チェーンは2社に絞られる」と指摘する。

安易な値上げは許されない。いまも郊外店では税別「1皿100円」が売りもの。調査会社のエヌピーディー・ジャパンしれない。

「捨てない」競う

あきんどスシローは2月、スマートフォン（スマホ）用の予約アプリをほぼ全店に投入した。狙いは客の利便性アップだけではない。アプリで予約した客の注文傾向を把み。予約アプリを使った需要予測は他の大手も検討しており、回転レーンの裏ではハイテク競争が繰り広げられている。

富士経済（東京・中央）は回転ずしの15年の市場規模は5700億円で、伸び率は前年比0・9%にとどまると予測する。

's New?

文末のカッコ内は希望小売価格、発売日

はじきやすい傘

ーズセレクションのは
能が長
する傘
ーター
」
ランド
ルマジック」の新シリ
帝人フロンティアと共
した水をはじきやすい
を採用した。新素材は
一本一本にハスの葉の
ヒダ状の構造を施して
はっ水加工を生地にコ
ングする商品に比べ、
じく効果が長持ちしや
紫外線（UV）をカッ
機能も備える。男性用、
、折り畳み傘の3種類。
3900円。販売中》

膝への負担を軽減

ヨネックスのランニングシューズ「パワークッション セーフラン301」

シューズのアッパー（甲の部分）の素材の構成を改良し、従来品より10%軽くした。足が着地したときの衝撃を吸収する独自素材を靴底に使い、走行中の膝への負担を軽減する。

つま先を上げやすくする設計を取り入れて、つまずきにくくし、着地時の安定性を高めた。

《税別1万円。4月上旬》

国産小麦100%菓子パン

敷島製パンの国産小麦を使った菓子パン4品

北海道産小麦「ゆめちから」を中心に国産小麦100%（手粉を除く）で作った菓子パン。黒豆あんぱんと練乳クーペ、チーズスフレ、バウムクーヘンを販売。「ゆめちから」の特長である自然な甘みやもっちりとした食感を生かした。粒あんや練乳も国産を使った。

《オープンだが店頭想定はバウムクーヘンが税別150円前後、その他は同120円前後。販売中》